



八代市立
東陽中学校
学校だより

東陽の旋風

～つなぐ～

令和8年2月20日(金)
NO. 42
文責：御寄 文男

これからの受験は

県教委ホームページの出願状況です→



現在、3年生は入試の最終段階までできています。

今週、県内公立高校後期（一般）選抜の出願受付が2月17日(火)をもって終了し、翌日には出願状況が公表されました。同時に、出願変更が本日、2月20日(金)正午まで受け付けられ、翌、21日(土)には、最終出願状況が発表されます。

県内の公立高校は今年度から**インターネット出願システム**が導入されています。現場では昨年12月より、登録・納付・出願・確認・受験票印刷など、一連の流れに困惑し、緊張感が解けない日々が続きました。特に、登録や出願の際は細心の注意を払い、時間をかけそして、保護者の方にも受験料の納付などでお世話になりました。私立高校では昨年度、先駆けてこのシステムが導入されており、2年目の今年度はスムーズに出願ができたとのことです。来年度以降はスムーズに手続きが行えることを願っています。

そしてこれから、県内の高等学校受験出願の際は、このインターネット出願システムが主流になるようです。

後期選抜は、来月の3月4日(水)・5日(木)の2日間で行われます。



公立高校の前期・後期選抜は継続

皆さんもご存じの通り、昨年9月、熊本県教育委員会は、当初令和9年度（2027年度）入試から予定していた県立高校の「前期・後期の一本化（廃止）」を見送り、当面の間、現行制度「前期・後期選抜」を継続すると、方針の転換を発表されています。ですから、今年度の入試の形がしばらくは続く、ということです。

私立高校の授業料無償化

私立高校の授業料実質無償化は、2026年4月（令和8年度）入学生から本格的に開始される予定です。これにより、世帯年収に関わらず、授業料が全国平均の45万7,000円まで支援されるようになります。設備や教育内容が充実した私立を優先する「公立高校離れ」が県内でも加速することが予想され、今後、公立高校の魅力向上や再編の必要性が叫ばれています。

学年末考査

3年生が受験の最中、1・2年生では、今週の3日間で学年末考査が行われています。

今回のテストは通常の5教科に加えてさらに科目が増えますので、計画的に勉強をしておかないと大変なようです。生徒の皆さん、出来具合はいかがでしょう。インフルエンザの流行も心配されましたが、テストは予定通り実施されました。その中でみんなよく頑張っていました。



3月7日(土)は卒業式！いよいよ大詰めとなりました

3月2日(月) 人権集会

3月4日(水) 公立後期選抜①

3月5日(木) 公立後期選抜②

3月6日(金) 修了式・3年生を送る会

3月7日(土) 第57回卒業証書授与式

3月9日(月) 振替休業日(3/7分)



3月10日(火)～指定休業日(3年生)～25日

3月12日(木) 専門委員会

3月25日(水) 1・2年生修了式

3月26日(木)～学年末休業日(全学年)～31日

3月27日(金) 退任式

4月 8日(水) 令和8年度 始業式

～ご意見ご感想等がありましたら、ぜひお寄せください

